

# 海軍公報 第五百二十二號

昭和三年九月二十七日(木)  
海軍大臣官房

## ○辭令

陸軍少將 千秋 謙治  
海軍火藥廠ニ於ケル研究業務囑託ヲ解ク(前海軍省)  
陸軍砲兵中佐 榎田 圭藏  
海軍火藥廠ニ於ケル研究業務ヲ囑託ス(前同)

## ○雜款

○郵便物發送先  
第一航空戰隊司令部、軍艦赤城、鳳翔、第六驅逐隊  
(梅、楠)宛  
九月二十八日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保  
同 三十日迄ニ同 長崎縣小濱  
十月三日迄ニ同 鹿兒島  
其ノ後ハ聯合艦隊司令部ニ同シ  
軍艦五十鈴宛  
九月三十日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀  
十月四日迄ニ同 別府

## ○出發

同 九日迄ニ同 佐伯  
其ノ後ハ 横須賀

米國 海軍造兵大尉 稻富 久雄 九月二十八日東京發  
出張 同 日横濱發 春洋丸

○各種學生並ニ練習生復歸ニ關スル件  
本年小演習ノ爲演習參加艦船部隊ニ配屬セシメラレタ  
ル本校各種學生並ニ練習生ハ十月十八日ヨリ教育再興  
ノ豫定ニ有之候條其ノ前日中ニ復歸ヒシメラレ度  
(海軍水雷學校副官)

豫備役海軍主計中將正四位勳二等牧 三良 本月二  
十六日東京市芝區三田小山町二五自宅ニ於テ卒去  
來二十八日午後一時ヨリ同二時迄青山齋場ニテ佛  
式ニ依リ告別式執行

退役海軍少尉正八位村田廣吉五月三十一日福岡縣  
門司市大字門司二九五四自宅ニ於テ死去セリ

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○九月二十七日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲、榛名、日進▲、阿蘇、磐手、北上、満州、山城、五十鈴、加賀、勝力、春日

区神風、野風、沼風、波風、区灘風、汐風、島風、夕風、区朝風、春風、松風、旗風

区杉、松▲、柏▲、榊▲、磯波、桂、楓

波一、波二、波九、波一〇、波一一、

呂一一、呂一三、区呂二二、呂二〇、

呂二一、区呂五七、呂五八、呂五九、

区伊二三、伊二一、伊二三、伊五四

区掃一、掃二、掃三、掃四

富士、松江、大泊、洲崎、尻矢、神威

【横濱】

(妙高)

(白雪)

浦賀

【大湊】

区峯風、矢風、沖風、澤風

区霧島▲、伊勢、淺間▲、韓崎、平戸、木曾

区濱風、時津風、天津風、磯風、吹雪

波三、波四、波五、波六、波七、波八、

区呂五一▲、呂五三▲、区呂二七、呂二六、

呂二八、区呂五六、呂五四、呂五五、

区呂一六、呂一四、呂一五、区呂一七、

【神戸】

(足柄)

(伊五六)

(那智)、(伊五四)

朝日

高崎

鬼怒

吾妻▲、多摩

区梨、竹、樅、榎

呂二五

若宮、龍田、夕張、山良、川内、駒橋、

長良、常磐、口長門、陸奥、扶桑、日向、

区那珂、阿武隈、神通、区天龍、区迅鯨、

区赤城、風翔

区東雲、薄雲、白雲、区葦、菱、董、区蓼、

区逆、蓬、区太刀風、羽風、秋風、帆風、

区吳竹、若竹、早苗、早蕨、区藤、萩、薄、

区芙蓉、朝顔、夕顔、刈萱、区柗、

区柿、榆、栗、区桐、櫻、橘、樺、区梅、楠、

呂二、区呂二四、呂二三、呂三、呂四、

呂五、区呂三〇、呂二九、呂三二、

区呂六二、呂六一、呂六〇、呂三一、

区呂六三、区呂六八、呂六三、呂六四、

区呂六六、呂六五、呂六七

【佐世保】

若宮、龍田、夕張、山良、川内、駒橋、

長良、常磐、口長門、陸奥、扶桑、日向、

区那珂、阿武隈、神通、区天龍、区迅鯨、

区赤城、風翔

区東雲、薄雲、白雲、区葦、菱、董、区蓼、

区逆、蓬、区太刀風、羽風、秋風、帆風、

区吳竹、若竹、早苗、早蕨、区藤、萩、薄、

区芙蓉、朝顔、夕顔、刈萱、区柗、

区柿、榆、栗、区桐、櫻、橘、樺、区梅、楠、

呂二、区呂二四、呂二三、呂三、呂四、

呂五、区呂三〇、呂二九、呂三二、

区呂六二、呂六一、呂六〇、呂三一、

区呂六三、区呂六八、呂六三、呂六四、

区呂六六、呂六五、呂六七

海軍公報 第五百三十二號 昭和三年九月二十七日

一〇二七

【長崎】(羽黒) 敷島▲、襟裳▲、早鞆、鶴見、能登呂、青島  
 【鎮海】 海風、山風、檜、板  
 【木浦】 大和  
 【旅順】 檜  
 【秦皇島】 球磨  
 【芝罘】 桑、椿  
 【青島】 對馬  
 【上海】 安宅、勢多、堅田、桃、柳、浦風  
 【南京】 檜  
 【蕪湖】 椴  
 【九江】 伏見  
 【漢口】 利根  
 【長沙】 隅田  
 【沙市】 嵯峨  
 【宜昌】 鳥羽  
 【萬縣】 保津  
 【重慶】 比良  
 【廈門】 谷風  
 【香港】 宇治  
 【廣東】 江風、菊

隱戸 (五日吳發—桑港へ)  
 佐多 (十三日佐世保發—「シヤトル」へ)  
 知床 (十九日佐世保發—「サンビドロ」へ)  
 淀 (二十三日「サイパン」發—二見へ)  
 卜矢矧 (二十四日南京發—上海へ)  
 卜長鯨、区伊二、伊一、伊三、区伊五二、伊五一、  
 区伊五五、伊五三 (二十五日佐世保發—横須賀へ)  
 卜出雲、八雲 (二十五日「バラオ」發—横須賀へ)  
 膠州 (二十五日「トラック」發—「サイパン」へ)  
 区金剛、比叡、卜衣笠、加古、古鷹、青葉、卜名取、  
 区水無月、阜月、文月、長月、区菊月、三日月、望月、  
 夕月、区朝風、追風、夕風、区如月、陸月、彌生、  
 卯月 (二十六日佐世保發—横須賀へ)  
 疾風 (二十六日佐世保發—串本へ)  
 大井、葵 (二十七日汕頭發—海南海峽へ)

(部内限二頁)

# 海軍公報 第五百二十三號

昭和三年九月二十八日(金)  
海軍大臣官房

## ○令達

官房第三三三三號ノ四

昭和三年九月二十八日

海軍大臣

各所屬長官殿

佛國休戦記念日儀禮施行方ニ關スル件

爾今日本領海内ニ於テ十一月十一日佛國休戦記念祝日

ニ佛國軍艦ト同所ニ在泊スル帝國軍艦ヲシテ左記ニ據

リ佛國軍艦ニ倣ヒ儀禮ヲ施行セシムベシ

右訓令ス

記

一、午前八時 滿艦飾

二、午前十一時 喇叭「氣ヲ付ケ」沈黙一分間

三、正午 二十一發ノ祝砲

四、日没時 滿艦飾撤去

## ○通牒

軍務一第二四三號

昭和三年九月二十八日

海軍省軍務局長

各廳長殿

日本領海内ニ在ル佛國軍艦ノ休戦記念

日祝賀方ニ關スル件

本件ニ關シ左記甲號ノ通牒ニ普通合第一九八九號外務

次官ヨリノ照會ニ對シ同乙號ノ通官房第三三三三號ノ

二ヲ以テ回答相成候條御了知相成度

右通牒ス

追テ右ニ關シ外國領海内ニ於テハ所在首席指揮官現

行勅令ノ範圍内ニ於テ適宜施行セラレ差支無キ意向

ニ付爲念申添候

記

(甲號)

歐ニ普通合第一九八九號

昭和三年九月十二日

海軍公報 第五百二十三號 昭和三年九月二十八日

一〇二九

外務次官 吉田 茂

海軍次官 大角岑生殿

日本領海内ニ在ル佛國軍艦ノ休戦記念

日祝賀方ニ關スル件

今般在京佛國大使ヨリ義ニ大戦休戦記念佛國々際日ト規定シタル十一月十一日ニ於テハ今後佛國軍艦ニ於テ之ヲ祝賀スルコトト相成當日佛國軍艦ノ日本港灣ニ碇泊シ同港灣ニ帝國軍艦ノ碇泊スル場合ハ帝國軍艦ノ儀式ニ準ジ之ヲ祝賀スベク又帝國軍艦ニ於テ之ヲ祝賀セザルトキ若クハ港灣内ニ帝國軍艦ノ碇泊スルモノナキ場合ハ佛國儀式ニヨリ之ヲ祝賀スベク尙右祝儀舉行ノ場合ハ佛國軍艦長ハ豫メ當該帝國港灣長ニ又佛國領事之ヲ當該地方官憲ニ通牒スベキ旨申越シタルニ付委曲ハ別紙ニテ御承知ノ上貴管下關係ノ向ヘ示達方可然御取計相成度

本信送付先 海軍、陸軍、内務、遞信、大藏各次官

(別紙)

第六十七號

以書翰啓上致候陳者千九百二十二年十月二十二日附及十一月二十四日附佛國法律ハ十一月十一日ヲ以テ大戦終熄ノ休戦記念年祭日ト規定致居候處右祭日ハ最上訓

示ニヨリ爾今祭日當日ニ於テハ佛國軍艦艦上ニ祝儀ヲ舉行スルコトト相成右ニ關シ海軍大臣ハ佛國軍艦ガ日本國領海内ニ於テ該十一月十一日祭日ヲ祝賀スベキコトアル場合ヲ考慮シ之ヲ日本帝國政府ニ通牒スルノ希望ヲ表示致候

十一月十一日ニ於テ佛國軍艦ガ日本國港灣ニ碇泊シ居リ而テ同港灣内ニ一隻ニテモ日本軍艦ノ碇泊スル場合ニハ佛國軍艦ハ該休戦祝日ノ祝賀ニ關シ日本軍艦ノ儀式ニ準ジ共ニ之ヲ舉行可致候

尤モ日本軍艦ガ休戦年祭ヲ祝賀セザルトキ若クハ港灣内ニ日本軍艦ノ碇泊スルモノ無之場合ニハ訓令ニヨリ佛國軍艦ハ左記佛國儀式ニ從テ十一月十一日祭日ヲ祝賀可致候

- 一、八時 滿艦旗及國旗掲揚、二十一發ノ祝砲
  - 一、十時四十五分 召集、艦尾整列
  - 一、十一時 喇叭吹奏、十一時一分 沈黙一分間
  - 一、正午 二十一發ノ祝砲
  - 一、日暮 國旗及滿艦旗引下グニ際シ二十一發ノ祝砲
- 佛國軍艦々長ハ該儀式舉行前豫メ當該日本國港灣長官ニ之ヲ通牒スベキ旨ノ訓令ヲ受居リ又十一月十一日祭日ニ於テ舉行スル佛國軍艦艦長ノ前記祝儀ニ關シ佛國

領事官ハ其都度當該地方官憲ニ之ヲ通報可致候  
右申進旁本使ハ茲ニ重テ閣下ニ向テ敬意ヲ表シ候

敬具

千九百二十八年八月二十九日

東京 佛國大使代

書記官

外務大臣 田中男爵閣下

(乙號)

官房第三三三三號ノ二

昭和三年九月二十七日

海軍次官 大角 岑生

外務次官 吉田 茂殿

日本領海内ニ在ル佛國軍艦ノ休戰記念

日祝賀方ニ關スル件

歐ニ普通合第一九八九號御照會首題ノ件ニ關シ帝國海  
軍ニ於テハ十一月十一日ヲ祝日トシテ特別ノ儀禮ヲ行  
フベキ規定無之候ヘ共當日佛國軍艦ト同所ニ在泊スル  
帝國軍艦ハ左記ノ通佛國軍艦ニ倣ヒ儀禮ヲ施行セシメ  
ラルベク候條此ノ旨佛國政府ニ通牒方可然御取計相成  
度  
右申進ス

記

- 一、午前八時 滿艦飾
- 一、午前十一時 喇叭「氣ヲ付ケ」沈黙一分間
- 一、正 午 二十一發ノ祝砲
- 一、日 沒 時 滿艦飾撤去

軍務二第三五一號

昭和三年九月二十八日

海軍省軍務局長

各廳長殿

海軍通信略語訂正ノ件

海軍通信略語ヲ改正セラレタル場合ハ信號書及暗號書  
ニ準ジ貼付紙ニヨリ加除訂正スベキモノナル處往々鉛  
筆等ヲ以テ抹消記入スル向アル趣ニ付制規通勵行セシ  
メラレ度  
右申進ス

○ 辭 令

○昭和三年九月二十七日

三原 嘉徳

任海軍技手

給七級俸

依願免本官

海軍書記

立花 賤夫

海軍航空本部勤務海軍技手

伊藤 芳三

兼海軍航空本部造兵監督助手ヲ命ス

同

三原 嘉徳

吳海軍工廠勤務ヲ命ス(以上<sup>三十九名</sup>海軍省)

○ 雜 款

○改姓

海軍中尉葛西定雄ハ小池ト改姓ノ旨本月二十五日届出  
デタリ

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ヲ指定セザル

○九月二十八日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲、榛名、日進▲、阿蘇、磐手、北上、山城、五十鈴、加賀、勝力春日

区神風、野風、沼風、波風、区灘風、汐風、島風、夕風、区朝風、春風、松風、旗風、区杉、松▲、柏、榊▲、磯波、桂、楓

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、呂一二、呂一三、区呂二二、呂二〇、呂二一、区呂五七、呂五八、呂五九、区伊二二、伊二一、伊二三、伊五四

区掃一、掃二、掃三、掃四

富士、松江、大泊、洲崎、尻矢、神威

【横濱】(妙高)

【浦賀】(白雪)

【浦賀】(深雪)

【二見】

淀

【大湊】

区峯風、矢風、沖風、澤風

【吳】

霧島▲、伊勢、淺間▲、韓崎、平戸、木曾、鬼怒

区濱風、時津風、天津風、磯風、吹雪

波三、波四、波五、波六、波七、波八、区呂五一▲、呂五三▲、区呂二七、呂二六、

【大坂】

(叢雲)

【神戸】

【徳山】

【舞鶴】

【佐世保】

【伊五五】

【伊五六】

【伊五七】

【伊五八】

【伊五九】

【伊六〇】

【伊六一】

【伊六二】

【伊六三】

【伊六四】

【伊六五】

【伊六七】

呂二八、区呂五六、呂五四、呂五五、区呂一六、呂一四、呂一五、区呂一七、呂一八、呂一九、呂一〇、呂二二、伊五八、区掃一〇、掃一一、掃一二、掃八、掃七、掃九、野島、劍崎、攝津、石廊、室戸、間宮、(那智)、(伊五六)

【足柄】(伊二四)、(伊六一)、(伊四)

高崎

吾妻▲、多摩

区梨、竹、樅、樺

若宮、龍田、夕張、山良、川内、駒橋、長良、常磐、陸奥、那珂、阿武隈、神通、区天龍、区迅鯨、区赤城、区鳳翔

区葦、区菱、区蕨、区蓮、区蓬、区大刀風、羽風、秋風、帆風、薄雲、区吳竹、若竹、早苗、早蕨、区藤、区萩、区菖蒲、区芙蓉、朝顔、夕顔、刈萱、区桐、柿、楡、栗、区桐、櫻、橘、樺、区梅、楠

呂二、区呂二四、呂二三、呂三、呂四、呂五、区呂三〇、呂二九、呂三二、呂六二、呂六一、呂六〇、呂三一、伊六三、区呂六八、呂六三、呂六四、区呂六六、呂六五、呂六七

海軍公報 第五百二十三號 昭和三年九月二十八日

一〇三三

【長崎】(羽黒) 敷島▲、襟裳▲、早柄、鶴見、能登呂	【鎮海】 海風、山風、檜、榎	【旅順】 檜	【秦皇島】 ト球磨	【芝罘】 ト桑、椿	【青島】 ト對馬	【上海】 安宅、勢多、堅田 桃、柳、浦風	【南京】 檜	【蕪湖】 ト椶	【九江】 伏見	【漢口】 利根	【長沙】 隅田	【沙市】 嵯峨	【宜昌】 鳥羽	【萬縣】 保津	【重慶】 比良	【廈門】 ト谷風	【廣東】 菊
知床 (十九日佐世保發)「サンビドロ」( )	ト矢矧 (二十四日南京發)「上海」( )	ト長鯨、ト伊二、伊一、伊三、ト伊五二、伊五一、 ト伊五五、伊五三 (二十五日佐世保發)「横須賀」( )	ト出雲、八雲 (二十五日「バラオ」發)「横須賀」( )	ト膠州 (二十五日「トラック」發)「ツイパン」( )	ト金剛、比叡、ト衣笠、加古、古鷹、青葉、ト名取、 ト水無月、早月、文月、長月、ト菊月、三日月、望月、 ト夕月、ト朝風、遣風、夕風、ト如月、睦月、彌生、 ト卯月 (二十六日佐世保發)「横須賀」( )	ト滿州 (二十七日横須賀發)「トラック」( )	ト大井、葵 (二十七日汕頭發)「海南海峽」( )	ト江風 (二十七日廣東發)「海南海峽」( )	ト東雲、自雲 (二十七日佐世保發)「吳」( )	ト疾風 (二十七日由本發)「横須賀」( )	ト青島 (二十七日長崎發)「上海」( )	ト大和 (二十七日木浦發)「佐世保」( )	ト長門、扶桑、日向 (二十八日佐世保發)「長崎」( )	ト宇治 (二十八日香港發)「廣東」( )	ト朝日 (二十八日大三島發)「宮島」( )		

【航海中】  
隱戸 (五日吳發)「桑港」( )  
佐多 (十三日佐世保發)「シヤトル」( )

(部内限四頁)

# 海軍公報 第五百二十四號

昭和三年九月二十九日(土)  
海軍大臣官房

## ○令 達

官房第三三六五號

港務部ニ於テ職工ヲ夜間當直トシテ服業セシメタルト  
キハ終業時限後起業時限迄ヲ一直トシ一直毎ニ金參拾  
錢以内ヲ給ス

## 附 則

本號ハ昭和三年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和三年九月二十九日

海 軍 大 臣

## ○ 雜 款

○驅逐艦進水

株式會社藤永田造船所ニ於テ建造ノ驅逐艦叢雲本月二  
十七日午後五時十五分進水セリ

○軍艦長良行動豫定

地 名 着

發

佐世保 十月三日  
横須賀 十月二十四日  
佐世保 十月二十四日

十月一日  
二十二日

○郵便物發送先

軍艦長良宛

九月三十日迄ニ到達見込ノモノハ  
十月二十一日迄ニ 同

其ノ後ハ

佐世保 横須賀  
佐世保 横須賀

第二驅逐隊(峯風、矢風、沖風、澤風)宛

九月三十日迄ニ到達見込ノモノハ  
其ノ後ハ

大湊 横須賀  
大湊 横須賀

○郵便物發送先變更(八月二十日)

第二十一驅逐隊(桐、樺、櫻、橘)宛

十月三日迄ニ到達見込ノモノハ  
其ノ後ハ

佐世保 佐世保  
佐世保 佐世保

○艦船所在

▲印ハハホレノ  
指定ヲ要セズ

○九月二十九日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲、榛名、日進▲、阿蘇、磐手、北上、山城、五十鈴、加賀▲、春日、口金剛、比叡、ト衣笠、加古、古鷹、青葉、ト名取、ト長鯨

ト長鯨

ト長鯨

ト長鯨

ト長鯨

ト長鯨

ト長鯨

ト長鯨

ト長鯨

ト長鯨

【浦賀】

鳴戸

【横濱】

勝力

(白雪)

(妙高)

富士、松江、大泊、洲崎、尻矢、神威

ト掃一、掃二、掃三、掃四

伊三、ト伊五二、伊五一、ト伊五五、伊五三、伊五四

波一、波二、波九、波一〇、呂一一、呂一二、呂一三、ト呂二二、呂二〇、呂二一、ト呂五七、呂五八、呂五九、ト伊三二、伊二二、伊二三、ト伊二、伊一、伊三、ト伊五二、伊五一、ト伊五五、伊五三、伊五四

【二見】

(深雪)

【大湊】

霧島▲、伊勢、淺間▲、韓崎、平戸、木曾、鬼怒

【吳】

東雲、白雲、ト濱風、時津風、天津風、磯風、吹雪

【大阪】

波三、波四、波五、波六、波七、波八、波九、ト波一〇、掃一一、掃一二、掃八、掃七、掃九

【神戸】

野島、劍崎、攝津、石廊、室戸、間宮

【徳山】

吾妻▲、多摩

【舞鶴】

梨、竹、樅、樞

【佐世保】

若宮、龍田、夕張、山良、川内、駒橋、長良、常磐、陸奥、ト天龍、ト迅鯨

【佐世保】

羽風、秋風、帆風、薄雲、ト吳竹、若竹

早苗、早蕨、区藤、萩、薄、葛、区芙蓉、朝顔、夕顔、刈萱、区梅、柿、榆、栗、区桐、櫻、橘、樺

区二、区呂二四、呂二三、呂三、呂四、呂五、区呂三〇、呂二九、呂三二、呂六二、呂六一、呂六〇、呂三一、伊六三、区呂六八、呂六三、呂六四、区呂六六、呂六五、呂六七

敷島▲襟裳▲早柄、鶴見、能登呂、大和

【長崎】区長門、扶桑、日向 (羽黒)

【鎮海】区海風、山風、檜、榎

【旅順】区球磨 檜

【秦皇島】区桑、椿

【芝罘】区櫻

【青島】区對馬

【上海】区矢矧、安宅、勢多、堅田 桃、柳、浦風

【南京】区檜

【燕湖】区檜

【九江】区伏見

【漢口】区利根

【長沙】区隅田

【沙市】区嵯峨

【宜昌】区鳥羽

【萬縣】区保津

【重慶】区比良

【厦門】区谷風

【香港】区江風

【廣東】区宇治

【鋪前灣】区大井

葵

【航海中】

隱戸 (五日吳發—桑港へ)

佐多 (十三日佐世保發—「シヤトル」へ)

知床 (十九日佐世保發—「サンビドロ」へ)

ト出雲 (二十五日「バラオ」發—「横須賀」へ)

膠州 (二十五日「トラック」發—「サイパン」へ)

滿州 (二十七日横須賀發—「トラック」へ)

青島 (二十七日長崎發—上海へ)

ト那珂、阿武隈、神通、ト赤城、鳳翔、区梅、楠 (二十九日佐世保發—小濱へ)

菊 (二十九日油頭發—厦門へ)

朝日 (二十九日宮島發—吳へ)

(部内限一頁)

1754